



優秀賞 静岡県建設業協会賞

豊門公園 (小山町)

受賞者 小山町



アクセス 駿河小山駅から1.4km
東名「足柄スマートIC」から車で約10分
所在地 駿東郡小山町藤曲144-8



豊門公園は、小山町成美地区に位置し、小山町の近代化の礎を築いた富士紡績株式会社によって、従業員及び地域住民に修養・教育・保健・慰安の場を提供することを目的に造られました。

公園内には、大正 14 年に、初代社長（和田豊治）の遺族より寄贈・移築された東京向島（現在、墨田区向島）の邸宅（明治 39 年建設）が「豊門会館」として現存しています。また、昭和 5 年には、富士紡豊門青年学校として西洋館が建設されました。

平成 16 年に、小山町は富士紡績株式会社から本公園を購入し、平成 17 年には、正門、噴水泉、和田君遺惠碑、豊門会館、西洋館が、国の登録有形文化財となりました。

平成 30 年には、「歴史を旅する」をコンセプトに、小山町が富士紡績株式会社と共に歩んだ歴史の伝承と地域住民の憩いの場になるようリニューアルしました。

豊門会館前を和風庭園、西洋館前を西洋庭園に改修し、公園全体には回遊路を設置し、どの位置からでもゆっくと公園・建築物が眺められるよう、パーソナルスペースを確保したベンチを配置しています。

さらに、令和 4 年 1 月からは、建物内部を常時開放し（一部有料）、建物からの公園風景も楽しめるようになりました。

現在は、リニューアルされた公園の美しさを維持するために、「小山町落合区の環境を整備する会」を立ち上げ、集落支援員 2 名及び地元有志の手により、庭木、芝の手入れ及び除草がこまめに行われています。

審査委員より

日本庭園と西欧式整形庭園を融合させた公園で、入口から歩を進めても、全体像が容易に開示されない造園の手法となっており、林、障りを抜けると、作り込みすぎない開けた空間が展開されています。維持管理は地元ボランティアがすすめている点も素晴らしく、歴史、産業、文化、環境など町の縮図のような公園の整備と維持管理を評価しました。